

第6回 小児の言語と脳機能 オープンカンファレンス

今年も、小児の言語機能障害について、オープンカンファレンスを開催します。今回は、言語・発達に問題を抱える児の子ども時代から思春期への〈育ちの支え〉をテーマに、臨床心理士の先生を交えた公開討論を行います。

ことばやコミュニケーションに関する症例プレゼンテーションも募集しています。

演題名、発表者、所属、を明記の上、下記問合せ先までご連絡ください。

2020年1月14日締め切りです。採否に関しては、主催者にて判断させていただきますことを、ご了承ください。症例検討会ですので、結論が出ている必要はありません。現在困っているケースなど奮ってご紹介ください。

日時：2020年2月8日（土）14：30～17：00
場所：大阪市立総合医療センター さくらホール
〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22
地下鉄谷町線「都島」下車徒歩3分
JR大阪環状線「桜ノ宮」下車徒歩7分

対象：医師、言語聴覚士、療育関係者、教育関係者
主催：大阪市立総合医療センター 小児言語科
申込み：不要
参加費：無料



プログラム：

- 14：30 開会の挨拶 副院長兼小児医療センター長 原 純一
- 14：35～15：15 症例検討・研究報告会（1題15～20分、2題程度）
- 15：15～15：30 休憩
- 15：30～17：00 「子ども時代から思春期への〈育ちの支え〉」公開討論
コメンテーター：臨床心理士 岡田 眞子先生

幼児期早期療育から思春期、青年期に至るまで自閉症を中心に発達症への支援の在り方を研究・心理臨床実践されています。

滋賀医科大学小児科学講座非常勤講師、福井大学医学部こどものこころの発達研究センタースーパーバイザー、滋賀県精神保健福祉センタースーパーバイザー他。

問合せ先

大阪市立総合医療センター TEL：06-6929-1221 FAX：06-6929-0886

小児言語科 愛場庸雅／草間由実子

e-mail：gengoka@med.osakacity-hp.or.jp

